

地元
名古屋出身の
ミステリ作家

太田忠司先生

講演会

完全レポート!!

現役小説家から
図書館利用者からの
質問に答えます!

知られざる
小説家の
生活に迫る!

- 図書館スタッフによるおはなし会
- としょかんクラブ エルマーの会

聞いて納得! 相続セミナー

相続法大改正!

家族のためにこれからすべき事

一般企画展示「新書に親しむ! ~図書館スタッフおすすめ新書 OVER100~」
児童企画展示「今、ふたたび、この本を子どもの手に戻す!」



本の予約・検索が WEB から
もできます! 図書館だよりも
毎号掲載中!



清須市立図書館 HP
<http://www.library-kiyosu.jp/>

最新情報をリアルタイムで更新

公式 SNS やってます



Twitter

@kiyosu_library



学習席利用状況・新着図書案内・イベント情報などを中心に発信!



Facebook

<https://ja-jp.facebook.com/kiyosu.library/>



イベント情報・企画展示の案内などを中心に発信!

先生が図書館利用者からの質問に回答！ 太田忠司先生講演会 完全レポート！

先月3月21日(祝)に開催した、地元名古屋出身の小説家 太田忠司先生の講演会。事前に図書館利用者のみなさまから先生への質問を募り、当日先生に回答して頂くというインタビュー形式のイベントです。頂いた質問は小説家という職業への興味や、ファンからのコアな内容まで様々。今回は気になるその質問と先生の回答をレポートしていきます！

小説家になるまで

- 子どもの頃は文学少年だったのですか？
子どもの頃の愛読書はありましたか？
- ずっと作家になろうと思っていたのですか？
- 子どもの頃はどんな絵本を読んでいたか？
- 学生時代はどんな生活を送っていましたか？

僕は元々、本に興味のない子どもでした。子どもの頃に絵本を読んだ・読んでもらった記憶もなかったのですが、中3のとき学校の図書室で偶然手に取った、小林信彦さんの「大統領の密使」が面白かったんです。初めて小説を読んで面白く感じた。……ので、「小説を書くぞ！」と、単純に思った。それが始まりです。



「大統領の密使」

小林信彦 // 著

傑作コメディ「オヨヨ大統領シリーズ」のひとつ。
※絶版のため所蔵なし

- 初めて小説を書かれたのはいくつの頃ですか？

高校時代に小説を書き始め、大学生の頃「星新一ショートショート・コンテスト」に応募。1・2回目は落ちましたが、3回目「帰郷」で優秀作受賞。生まれて初めて、自分の書いた小説が活字になりました。

授賞式のため生まれて初めて東京に行き、生まれて初めて小説家に会いました。授賞式での星新一さんの言葉「おめでとう。でも受賞したからといって、小説家になったとは思わない方がいい。本を出す、出し続けるというのは大変な事だ」という言葉が印象的でした。

星新一

「ショートショート的神様」とも呼ばれる小説家。「ポッコちゃん」「つぎはぎブラネット」など。

- 職業として作家になろうと決めた時の思いをお聞かせ頂けますか？

授賞式の二次会がスナックで行われたのですが、店員の女性がタバコに火を点けてくれたりしていて、これも初めて見る世界でした。僕た

ち新人がたじろいでいると、星新一さんがニヤリと笑って、「小説家になれば毎日こんなことができるよ」なんて言うわけですよ。それでまたしても単純に「小説家になるぞ！」と思いました(笑)

そしてミステリデビュー作「僕の殺人」を書いた頃の話ですが、時はバブル期。サラリーマンをやりながら、月の残業が100時間を超える中、コツコツ小説を書いていました。小説は書いてすぐに本になるわけではありません。まずゲラを提出し、そこに出版社からの校正が入る。初めての事なので、ゲラは真っ赤になりました。

更に小説を書き続けましたが、残業もなくなる。なら仕事やめよう！と思いつきました。小説で食べて行くしかなかったのが、あとはがむしゃら。この時期に結婚もしましたが、よくOKしてくれたなあ……。妻曰く、「今なら絶対しない(笑)」だそうです(笑) それから30年、今でも小説家を続けています。

小説家の生活

- 小説家の1日を教えてください。
- 朝型・夜型、どちらですか？

僕は昼間に執筆を行います。サラリーマン時代のスケジュールをそのまま執筆スケジュールに移行したんです。でも、スタイルは作家により千差万別。某作家さんは、真夜中に起き、明け方に寝るそうですが、それを「棺に入る」と表現していました(笑)

- 意識して運動を取り入れていますか？

週2でジムに通っています。作家は年中座りっ放し。どんどん体が衰え、腰が悪くなるんです。作家という仕事は中小企業の社長と同じ。経理・福利厚生・健康管理、全てを自分で管理・コントロールしないと潰れてしまいます。小説家と言えば酒！博打！というイメージが昔からありますが、実際は自分を律している人のみが続けられる仕事です。

- 料理はされますか？

昔、妻がまだ仕事をしていた頃はやりました。今はそれほど。でも中華鍋を使う料理は僕の担当です。重いから。炒飯・餃子……あとは煮込み料理も作ったりします。スジ肉とかね。

- 作家さんの健康保険はどうなっているんですか？

文芸美術国民健康保険という、一定の団体に加入すると入ることができる保険があります。



僕は推理作家協会に所属し、上記の保険に加入しています。

- 作家をしていて「役得だなあ」という体験はありましたか？



尊敬していた人に会えること！例えば、大学生の頃からずっと読んでいる田中芳樹さん。そんな憧れの作家が、こんな風に花を贈ってくれたり……。(この日は講演会の開催を祝して、田中先生から太田先生宛に花が届いていました) 新井素子さんも、会えば親しく話してくれます。「今、新井素子と話してるんだ…！」と内心興奮してしまいますね。小説家以外では、漫画家の萩尾望都さん。お会いしたときは、すごく緊張しました……。逆に、「太田さんの作品読んでます」という人にも会える。そういう体験は、小説家でないとできなかったですね。

田中芳樹

「銀河英雄伝説」「アルスラーン戦記」など

新井素子

「グリーン・レイクエム」「チグリスト・ユーフラテス」など

萩尾望都

「ポーの一族」「トーマの心臓」など

- 年間何冊本を出せば、作家1本で生活できますか？

シビアナ質問だなあ〜(笑) これも人によります。ベストセラーを1冊出せば、それで何年も食べていけるけれど……。今は出版業界が不況ですから。本がどんどん売れなくなってきている。僕のデビュー当時は年間4冊出せば4〜500万の収入になったけれど、今はそんな夢のまた夢ですね。昔は10万部程刷っていた本も、今ではその3〜4分の1程度。昔の新人のデビュー作は3万部程だったけれど、今では1万を切りました。正直、儲からないです。TVや新聞で見る何十万部と売れている作家は氷山の一角。それ以外は……。なので今では、僕は新人に「専業作家になれ」とは言えませんね。

■執筆はどこで行っていますか？(お店などで執筆することもありますか？)

これも人によりますね。僕は外では書きません。なぜなら、親指シフトという特殊なキーボードを使って書いているからです。30年くらい前に流行ったキーボードなんですけど、それがないと駄目。なので、家でしか書けません。でも、家でもネットで調べ物をしているうちにネットサーフィンしてしまう事もあるので(笑) ネットに繋がらないパソコンを持ち込んで書いたりもしますね。

■ご友人は作家が多い？それ以外が多い？

この仕事を始めてから出会った友人が多いです。作家・評論家など。「印税キツイよ〜(笑)」なんて話を分かり合えるのも、やっぱり同業者ですしね。それ以外は学生時代の友達です。

■太田先生の作品にはおいしいお店がたくさん出て来ますが、名古屋周辺でいちばんオススメなカフェはどこですか？

名古屋の良いカフェ……う〜ん(笑) コメダに行けば間違いないですよ(笑) 個人的に好きなのは、栄にある「長靴と猫」。雰囲気も良いし、コーヒーが美味しい。

あとは、ユトリロのモデルになった喫茶店が名古屋の駅西にあります。1巻発売のあとでご主人が亡くなったそうで……。その後奥さんがモーニングのみやっていました。段々と昔ながらの喫茶店が無くなってきて、寂しいですね。



「名古屋駅西喫茶 ユトリロシリーズ」

太田忠司 // 著
名古屋めし満載。昔ながらの喫茶店を舞台に、日常のちょっとした謎を解く。

■老後の計画はありますか？

既に老後ですけどね(笑) 最近60になりました。サラリーマンの友人には「定年がなくていいよね」なんて言われるんですけど、「定年はないけど、本が売れなきゃ明日も無い」って(笑) だからまだゆっくりはできないです。

今はまだ引退できないけれど、そのときには仕事とは関係なく、書きたい物を書きたいかな。仕事として書いている小説も書きたいものではあるんですけど、「今」書きたいものではないな〜という場合があるので。

小説の書き方

■キャラクターはどうやって作っていますか？また、魅力的なキャラクター作りのコツがあれば教えてください。

ここからは小説教室のような内容になってきます。興味の無い方は面白くないかも……。

まず、キャラクターというのは人間とイコールではありません。例えば人間は、勉強の合間にご飯を食べたりお風呂に入ったりしますが、キャラは物語に沿った部分だけを抽出した存在です。それを人間として生きているように見せなきゃならない。外見、性格を決め、そしてギャップを与えることで、キャラに膨らみを持たせることができます。そして、なぜこんなギャップが生まれたのか？という人間としての深さまで描ければ、直木賞の候補にもなれますよ。

■アイデアがひらめくのはどんなときですか？

浮かばない……でも突然降りて来る。アイデアって、そんなものです。例えば、ジムでの運動中にアイデアが降りて来て、「書けそうかな？」となる。あとは刺激を受けたとき。何かを見た。そして、自分はどう思った。そういう反応の中で発想が生まれる。問題はそれを受け止めて、形にできるかどうかです。

■短編のネタと長編のネタは、考え方が違いますか？

どちらも同じです。まず、アイデアがある。アイデアを文章にするとき、どれだけの文章量になるのか目算する。そこから短編・長編に分かれる感じです。目算は、作品を書き続けていると段々出来るようになってきます。

■スランプで小説が書けないときはありますか？また、そのようなときはどうやって抜け出しますか？

デビュー以来ずっとスランプです(笑) いつも弱音を吐いている。でも、それでも書くしかない。新人にもよく訊かれる事ですが、書けなくても書く。一文字でも良い。次の日に全部消すことになっても良い。それでも書かないよりは前進しています。一番やってはいけないのは、「書けないから」と止まってしまう事です。

■登場人物の名前はどのようにして付けていますか。特に思い入れのあるキャラクターはいますか。

うっかり知り合いの名前を使ってしまい、それが犯人だったりすると気まずいですからね(笑) だから、知り合いの名前は使わないようにしています。都筑道夫さん曰く、「魅力的なキャラの名前は、難しい名字に簡単な名前」であるそうです。思えば金田一耕助とか明智小五郎とか…確かにそうですね。僕もその法則を使っています。自分の作品の中でも、狩野俊介は気に入っている名前です。

都筑道夫

本格推理からハードボイルド・ショートショートなど幅広く活躍。「推理作家の出来るまで」など。

■「ミステリなふたり」シリーズが好きです。京堂景子さんのギャップが面白いと思うのですが、モデルになった人物はいますか？

特にモデルはいません。ただ、大抵は男が刑事である作品が多いですし、鬼刑事というキャラも男が多い。そういう立場を逆転させようと思いました。その結果、鬼刑事の年上女房に若い旦那というギャップものになったんです。



「ミステリなふたり 京堂夫妻シリーズ」

太田忠司 // 著
「氷の女」と呼ばれる敏腕刑事の妻と、家事が得意な年下の夫のコンビが印象的。

■執筆のとき、「これがないと書けない！」というお気に入りのものはありますか？

先ほども挙げた親指シフトのキーボードですね。今はもう、日本でこれ売っている店は表

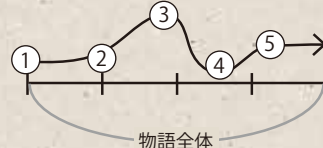
参道の1店だけになってしまいました。これがなくなったら小説は書けません。

■ひらめきで書きますか？じっくり練り上げて書きますか？

ひらめきと練り上げて〜というのは対比するものではありません。アイデア、つまりひらめきがあり、それを練り上げて物語を作ります。

■作品作りの際の太田先生の頭の中を見たい！長編作品を作る際のストーリーの構築の仕方は？(図示してほしい！)

物語の構成には、ハリウッド映画などでも使われている脚本のセオリーがあります。まず、物語を4つに分ける。



① 主人公は何か欠けた状態である
・自分が何者か分からない主人公
・鬱屈とした日々から脱したい など

② 解決しなければいけない問題が現れる
・誰かから何か投げ掛けられる
・事件が起こる
・自分で何かを始める など

③ 順調に話が進む

④ アクシデント
・失意のどん底
・挫折 など

⑤ 転換
・誰かからの助言
・秘密が明かされる など

これに当てはめれば面白い物にはなりますが、書き手個人の面白さが加わらなければ、普通のありふれた話になります。ディズニー、ピクサー、マーベル、みんなこの手法を用いてはいますが、全てオリジナリティがありますよね。大切なのは、そういう個性をいかに身につけるかなんです。

■アンソロジー・競作など、複数人で同じお題を書くときの物語の構築法は？

他の作家と同じ紙面に載るときは、まず他の人が何を書いてくるかを予想する。その上で、自分が書く物を決めます。昨年、田丸雅智さんと競作したときも、田丸さんの書かない物を書こうと考えました。



「ショートショート美術館」

太田忠司・田丸雅智 // 著
太田先生・田丸先生が名画をテーマに競作したショートショート集。

■僕は小説家を目指しています。でも、小説をあまり完成させることができません。最後まで書くにはどうすればいいですか？

完成できないのはなぜか。それはプロットが練られていないから。もしくは、キャラの事が分かっていないから。その他、多い原因は「飽きる」こと。「これ面白いのか?」「書く意味あるのか?」となってしまう。非常に陥りがちです。でも、先にも言いましたが飽きてても、嫌でも書くしかない。進むしかないんです。

■小説を読むのは苦手ですが、講演会の事を知って先生の作品を読んでみました。スラスラ読めてびっくりしました。読ませる文章のコツなどがあるのででしょうか。

僕が心掛けている事は、「視点」を明確にする事です。この文が誰の視点で書かれているか意識する。すると、一人称だと、その人の視点でしか書けない。だから視点がブレず、読み易い文章になります。ですが勿論、全ての作家にとってこれがベストな手法という訳ではありません。何人もいる登場人物の中、一人の視点しか描けないというデメリットもあります。探偵ものならそれでもいいのですが、歴史小説など、多視点が求められる作品ではそうもいきません。そこで必要になる三人称の多視点は、誰が何を言っているのか分からなくなりがちで、難しいです。これが上手く書けている人が田中芳樹さん。特に銀河英雄伝説は、大量にいる登場人物の心情が一斉に出て来ても混乱する事なく読める。彼は天才です。

書く人により資質は異なります。なので文章のコツも、作家によりけりですね。



「銀河英雄伝説」
田中芳樹 // 著
銀河系に一大王朝を築いた帝国と民主主義を掲げる同盟。二人の若き英雄を中心に描かれる壮大な叙事詩。

その他

■作品のテーマはどのように浮かぶのですか?

テーマを聞かれることは度々ありますが、作家はそんな事考えていないです。例えば愛とかお金とか、単純な石ころのようなもの、それを読者に投げることで波紋ができる。波紋から生じた物が、テーマではないでしょうか。

■登場人物の個性や、人物同士の関係性も作品の魅力の大きな要素だと思いますが、人間の観察や考察について、特に工夫していることなどありますか?

毎日が取材です。会った人・見た人全て頭の隅に入れておいて、使えそうだなというときに思い出して、書く。「面白いな」という方に出会えたら、それは財産です。

■作品を執筆する上で、大切にしていること、意識していることはありますか。

自分が面白いと思う事です。僕は自分が面白いと思わないものは書いたことがありません。ただ、仕事なので、好きなものだけを書くというわけにもいきません。なので、出版社の意向・編集者の好みを把握した上で、自分の企画をプレゼンします。そうして自分の書きたい物が書ける方向に持って行くわけです。

■結末をどのようにするか、悩まれたことはありますか。その時、どのように結末を決めましたか。

結末は難しいです。作者がエンドマークを付けても、キャラの人生は続いて行く。にも関わらず、終わりを読者に納得させる必要があるわけですから。それには説得力になるものを、前半から積み上げていくしかないんでしょうね。

■ショートショートと長編の違いはどのようなものと考えますか?

これも都筑道夫さんの言葉ですが、「長編は長い棒の端から端まで、短編はそれを短く切った棒の端から端」。そして、「ショートショートは切った断面。その切り口の先に、何かがあるのか想像させるもの」。この言葉が正にそうだと思います。

■作家に必要なもの、求められるものは何ですか?

最後まで書く諦めの悪さ。小説は、書き終わらなければ意味がないですから。自身の作品を最後まで面倒見られる人が小説家だと思っています。

■今後書きたいテーマはありますか?それはどのようなものですか?

昔は子どもが登場する作品が多かったのですが、最近では60~70という年代を書く事も増えてきました。この先はもっと広い範囲の年齢、赤ん坊から長寿の老人まで、登場人物の年齢に幅がある作品、また、年齢間の対立なども書いてみたいですね。

■影響を受けた作家や作品はありますか?

まず、最初に上げた小林信彦さん。彼は江戸川乱歩の元で編集者を務めたあと作家になった方です。彼のエッセイ・SFを読んで、その後乱歩にも影響を受けました。それから角川ミステリ、エラリー・クイーンなど。

■どうしてミステリーを書くのですか?

好きだからです!でも、SFもホラーも好きで、書きたくなったら何でも書いてしまえばすげえね。

■思い入れのあるシリーズはありますか?

あります。続きを書かせてもらえないシリーズのキャラクターが、今何をやっているのか考えることは多いです。

■狩野俊介・甘栗晃など、先生は少年を書くのが上手いなあ~、と思うのですが、書きやすい、あるいは得意なタイプのキャラクターはありますか?

狩野俊介少年然り、健全な家庭の子どもがいないと知り合いに言われた事もありました。確かにどこか欠けた子どもを書く事が多いです。

講演会を終えて

いかがだったでしょうか。当日は質疑応答の時間を設け、更に色々なお話を伺いました。参加者の方からは「楽しかった」「またやって欲しい」と大好評。ご参加頂いた皆様、そして太田先生、この度は誠にありがとうございました!

自分の中の子どもと折り合いをつけようとしているのかもしれない。



「狩野俊介シリーズ」

太田忠司 // 著
探偵事務所を営む野上の元に現れた、類い稀な推理力を持つ少年、狩野俊介。その境遇は……。



「高校生探偵 甘栗晃シリーズ」

太田忠司 // 著
探偵の父が急死し天涯孤独になった主人公が、父の受けた最後の依頼を引き継ぐ。

■気が強いヒロインの印象が強いです。好みのヒロイン像などあるのでしょうか?

最近キャプテン・マーベルを観ました。良いですね。強い女性、戦う女性、好きです。男顔負けの〜、とか、女ならではの〜、と言うよりは、何かに向かって戦う強さを持つ人、その人ならではの強さのあるヒロインが好きです。

■「月光亭事件(狩野俊介シリーズ)」はホームズを意識していますか?

ホームズを意識していないミステリはありません!そう断言できる程、時代が流れた今でも最高の作品だと思います。そういう意味で、「意識している」と言えますね。



「シャーロック・ホームズシリーズ」

コナン・ドイル // 著
お馴染みミステリの金字塔。名探偵ホームズの活躍を相棒ワトソンの視点で描く。

■名古屋が舞台の作品が多いですが、名古屋の町の魅力は?

名古屋に魅力ってあるのか……? (笑)魅力のある町ランキングでワーストに……なんてこともありましたよね (笑)名古屋は観光地ではないですから。名古屋の人が名古屋をウリにしていますし。でも、住むところとしては良いですね。食べ物も美味しいし、東京大阪にも短時間で行き来出来る。家賃も首都圏に比べれば安い。生活の場所なんです。名古屋は。住んでいる人は、良さを分かっているんじゃないかな。

事前にみなさまから頂いた質問は以上です。太田先生、ありがとうございました!



サインを求める参加者にも、太田先生は優しく応えてくださいました!

聞いて納得！
相続
セミナー



相続法大改正！

家族のために これから すべき事

2019年「改正相続法」がスタート！人ごとではない！
あなたに降り掛かる「争族」を考える！

図書館には、相続に関する資料を調べに来館される方が多くいらっしゃいます。そこで、身近な法律である相続法について学べるセミナーを開催します。セミナー申込時に、皆さんが一番聞きたいことのアנקケートを取り、ファイナンシャルプランナーからお話いただきます。

とき **5月4日(祝)** 午後2時～3時30分
(休憩10分)

ところ 2階研修室 参加費 無料 定員 30名

講師 藤木誠也氏 2級ファイナンシャルプランニング技能士
(日本FP協会会員AFP)、相続診断士

申込 4月9日(火)より、電話または1階カウンターにて受付。

講師 藤木誠也プロフィール

愛媛県今治市出身。地元の高専を卒業後に自動車の開発設計や修理の仕事に勤め、自分自身のライフプランニングを機に、現在のメットライフ生命に勤務。保険の相談だけでなく、FPとして住居・教育・老後など将来のライフプランニングの即した資金計画のアドバイスや、各地セミナーなどの活動を行っている。自身の体験から相続に対する生前準備の大切さを実感し、全ての方が笑顔で相続できる「笑顔相続」を広めるための活動を行う。

4月から 図書館スタッフによるおはなし会がリニューアル！

乳幼児
幼児向け

図書館スタッフによる おはなし会



図書館スタッフによる、手あそび・絵本のよみかかせ
などを楽しむおはなし会です。

【とき】
乳幼児向け (0～2歳) 毎月第1・3日曜日
午前11時～20分程度
幼児向け (3～5歳) 第2日曜日
午後3時～20分程度

【ところ】1階おはなしの部屋 【申込】不要

小学生
向け

としょかん
クラブ

エルマーの会

絵本・ストーリーテリング・物語などのよみかかせを
楽しむ会員制クラブです。★入会はいつでも可能

とき 毎月第3土曜日
午後3時から30分程度

ところ 1階おはなしの部屋 対象 小学生

入会
無料

1階児童企画

今、ふたたび、 この本を子ども手に！

東京子ども図書館の復刊キャンペーン連動企画です。
あなたの一票で、良い本を次世代へ繋ぎましょう！



「こねずみとえんぴつ 12のたのしいおはなしとえのほん」

ステーエフ // さく・え 松谷さやか // やく(98/4)

「12のたのしいおはなしとえのほん」とあるように、くつきりとした色彩の楽しい絵とみじかいおはなしが12入っています。ひとつのおはなしの終わりが、子どもに呼びかける形になっていて、子どもが考えたり、何かに取り組むきっかけになっています。お子さんをおひざに乗せて、絵を見ながら読んであげるのがおすすめです。

2階一般企画

新書に親しむ！

～図書館スタッフおすすめ新書 OVER100～

今回はスタッフおすすめの新書を集めました！新書で「新しい自分」を開拓してみたいかたがでしょうか？



「それでもこの世は悪くなかった」

佐藤 愛子 // 著 (S914/ サト /17)

「九十歳。何がめでたい」の佐藤愛子さんが、これまでの人生を振り返りながら、ご自身にとって幸福や死がどういうものだったのかを語ります。かなり波瀾万丈人生を送っていらっしゃるのですが、「それでもこの世は悪くなかった」と言えるのが本当にすごい！佐藤さんのように「悪くなかった」と言える人生を送りたいものですね。

図書館スタッフによるおはなし会も毎月開催中！

4月のおはなし会

図書館スタッフによるおはなし会 としょかんクラブ エルマーの会

乳幼児向け(0~2歳) 第1・3日曜日 午前11時~20分程度 小学生向け(会員制) 第3土曜日 午後3時から30分程度
 幼児向け(3~5歳) 第2日曜日 午後3時~20分程度 ※入会はいつでも可能(無料)

※プログラムの内容は変更することがあります。詳細はお問い合わせください。

日 時	場 所	内 容	主催団体	対 象
3日(水) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	おはなし会	おはなしぱびるべぼ	乳幼児
6日(土) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	おはなし会	びわっ子	幼児・児童
11日(木) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	わらべうたを楽しむ会	家庭文庫どんぐり小屋	乳幼児
13日(土) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	耳からの読書	家庭文庫どんぐり小屋	幼児・児童
14日(日) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	英会話クラブ	清須市立図書館	児童~大人まで
19日(金) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	おはなし会	おはなしぱびるべぼ	乳幼児
20日(土) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	英語絵本の読み聞かせ	ハローキッズ	幼児・小学校低学年
25日(木) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	わらべうたを楽しむ会	家庭文庫どんぐり小屋	乳幼児
27日(土) 午前11時~11時30分	1階おはなしの部屋	おはなし会	びっくりばこ	乳幼児

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
4 2019 APR		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
5 2019 MAY				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

利用案内

開館時間 午前10時~午後7時

- 休館日
- ・月曜日(当該月曜日が休日の場合は次の平日)
 - ・年末年始(12月29日~1月3日)
 - ・館内整理日(毎月末日、但し当該日が休館日又は土・日・祝日にあたる場合は直前の平日)
 - ・特別整理期間(年1回)

- アクセス
- ・JR東海道本線「清洲」駅より徒歩20分
 - ・きよすあしがるバス さくらルート「夢広場はるひ」下車すぐ
オレンジルート「夢広場はるひ」下車すぐ
 - ・名古屋高速道路 一宮方面から▶春日出口より約5分
名古屋方面から▶清須出口より約5分

発行元 〒452-0961 愛知県清須市春日夢の森1
 【TEL】052-400-1044(トショ) 【FAX】052-400-1114
 【HP】<http://www.library-kiyosu.jp/>



※清須市の市有施設である清須市立図書館は、指定管理者代表構成員(株)図書館流通センターが管理・運営を行っています。

アクセス

